

般質問

市政を問う

定例会では、市政全般について議員から一般質問が行われます。今回は23人の議員が質問に立ち、38項目について行政の対応を質しました。掲載内容は、その要約です。 ※発言順に掲載

会議録の閲覧と検索

質疑や答弁などの詳細は、会議録で全文を確認出来ます。>第3回定例会の会議録は、11月下旬から図書館・市図書室で閲覧出来ます。>会議録検索システムは、11月下旬から市議会のホームページで利用出来ます。

インターネット中継

本会議の様子を市議会のホームページからご覧ください。>生中継は本会議当日のみ。>録画中継は、本会議当日の4日後(土曜・日曜日、祝日を除く)から。>スマートフォンやタブレット端末からでもご覧いただけます。

秋山 薫

日野市の都市間交流は市民のためになっているのかチェックし、これからの活動に反映しよう！

レドランズ市との交流の現状について問う。
 隔年で両市の高校生が相手市でホームステイをする青少年交流が中心となっています。また親善文化交流などを促進

奥野 倫子

消費増税が命と暮らしを守れ！
 無料低額診療を市立病院で実施できないか
 免除された固定資産税を原資に実施する診療

日野市民への行政サービスとその結果は市民の満足につながっているのか、現状と今後について問う
 改善した状況を問う。
 職員を適正に配置転換することにより、住民サービス向上を目指し、職員の働き方自体を変えていく仕組みを検討します。
 当市は多摩地域では

有賀 精一

元副市長問題について問う
 勤務実態のな給与取得などは確認できたか
 今後、第三者委員会

いよいよ始まった、学校司書の配置、取り組みの進捗状況と課題について問う
 次年度以降の配置は、今年度の検証を行い、今後は学校長などから意見を聞きながら効果的な配置を進めます。
 「みんなつるつる」次世代につながる日野の農業、第3次日野

岡田 旬子

市民の財産、黒川湧水保全のために、市が今できることは何か
 事業所が行うモニタリング調査に加え、市独自の調査を検討すべきではないか
 モニタリング管理協議会の中で、事業所と市がそれぞれ実施した調査結果を分析し、今後の判

断に役立てていきます。
 住民の声を届けて、誰もが安全に便利に使える日野駅へ
 朝夕のホームの混雑時の危険性に対する市の認識を問う。
 現在の進捗率を問う。
 事業費ベースで70.13%、平均進捗率は年2.7%で事業が進んでいます。
 事業の見える化について問う。
 ささまざまな形で地域との関わりを深めながら事業を実施していきます。

窪田 知子

豊田南土地区画整理事業の促進で、住みやすい街へ
 現在の進捗率を問う。
 事業費ベースで70.13%、平均進捗率は年2.7%で事業が進んでいます。
 事業の見える化について問う。
 ささまざまな形で地域との関わりを深めながら事業を実施していきます。

え方を問う。
 火葬場のイメージを払拭するような、市や市民の思いを反映できる名称を検討します。
 イベント民泊の普及で観光交流の促進を
 民泊における市内の状況。問う。
 平成30年3月に新市営火葬場基本構想を作成し、その構想を地元の方々に示し、その場で、登録件数はあまり伸びていないが現状で、多摩地域全般的傾向であるとも認識しています。

森沢 美和子

人権の尊重・多様性を認め合ふまちへ、日野市の障害者差別解消に向けた取り組みについて問う。
 相談内容によする区分けについて問う。
 障害者差別などの相談が福祉オプズバーンかの判断は相談を受けた窓口で判断し、相談者に対して紹介をします。

人権に関する施策など今後の方向性を問う。
 多様性を認め合う社会の実現につなげていくため、人権と平和を担当する組織の設置、多様な支援策を検討します。
 今後の相談支援体制について問う。
 障害当事者及び関係機関との調整を図り、複合的な課題解決をコーディネートする基幹相談支援センター機能について、設置時期を含め内容を検討します。

近澤 美樹

ごみ問題は住民のくらし・いのちを守る課題、市は第二次ごみ改革に真摯に取り組む、持続可能な社会をつくる！
 プラスチックごみに関する市の課題を問う。
 来年1月か製品プラスチックを含めたプラスチックごみを資源化し、環境保全に努めます。

新たなプラスチック類ごみの袋を作成することを計画した理由を問う。
 プラスチックごみと燃やさない排出物のわかりやすさと分別意識の向上等を考慮しました。
 今後のごみ改革について問う。
 第2次ごみ改革の数値目標を達成するため、市民の協力をいただき、マイバッグ運動、容器包装お返し大作戦、食品ロス削減などの啓発活動を行います。

鈴木 洋子

幼児教育、保育の無償化と子ども支援策、児童虐待相談対応数の増加などにより、誰で相談しやすい窓口の設置、子育て関係機関同士の、層の連携、総合的なコーディネートをする機関、子育て支援を長期にわたる継続的に確保する体制を目指します。

再犯防止のために協力雇用主の開拓、拡大を！
 市の再犯防止推進計画策定に向けた計画について問う。
 多摩・稲城との3市担当職員の勉強会を重ね、共同して研究を進めます。
 RPA(Robotic Process Automation)
 市の再犯防止推進計画策定に向けた計画について問う。
 多摩・稲城との3市担当職員の勉強会を重ね、共同して研究を進めます。
 RPA(Robotic Process Automation)
 市の再犯防止推進計画策定に向けた計画について問う。
 多摩・稲城との3市担当職員の勉強会を重ね、共同して研究を進めます。
 RPA(Robotic Process Automation)

伊東 秀章

学校飼育動物について問う。
 学校で動物を飼育する意義は何か。
 生命を大切にすることや思いやりの心を育むとともに、自然環境の保全に寄与する態度の育成に有効と考えます。
 夏の暑さ対策について問う。
 飼育舎を風通しのいい木陰にし、高温にならないようにしています。
 購入した室内用のゲージの部屋やエアコンのきいた部屋の飼育は、学校の判断に任せています。
 飼育委員会の担当教諭の業務量について問う。
 1人の教員に業務が集中しないように配慮しています。
 飼育マニュアルを各校で示しているか。
 文部科学省が平成15年に作成した冊子を配布しています。

峯岸 弘行

率先避難者になるよう、防災減災対策について再び問う。
 災害ボランティアの活動支援について問う。
 育成や研修、図上訓練などを実施しています。
 新しい「コミュニティづくり」と自治会活動への支援策について問う。
 中学校年間、一度は全員が車椅子体験を受けるべきではないか。
 総合学習の中で、実際に車椅子体験をして、介助方法や思いやりを学ぶ場になっています。

奥住 匡人

さらなる子育て環境の充実に向けて問う。
 学童クラブについて問う。
 国・都の補助金を活用しながら、育成環境の充実を図る中で、運営のあり方も見直し、4月より2か所を民間事業者に運営委託しています。
 公立保育園の今後について問う。
 安定した保育所運営をしていくために民営化は避けることのできな課題と捉えています。
 第五幼稚園閉園後の跡地利用について問う。
 市長部局と連携を図りながら、地域に必要な民間の子育て支援施設の設置を進めます。
 みさわ児童館について問う。
 検討会における見直しの中で、将来の基幹型児童館も想定して今後の方針を検討します。

新井 智陽

地域が抱える社会課題を解決する民間企業等との「包括連携協定」による「民連携の推進」について問う。
 包括連携協定とは、8社の民間企業と4つの大学と協定を締結しており、多分野にわたる連携関係についての相互の意思確認をすること認識しています。
 日野市東豊田緑地保全地域(黒川清流公園)における湧水白濁及び湧水枯渇の再発防止に向けた現状と今後の日野市の対応について問う。
 日野市清流保全に関する条例の改正を問う。
 地下水や湧水に影響を与える可能性のある事業には、モニタリング調査の開始時期を定めるなど、他市の条例を参考に検討します。

谷 和彦

再犯防止のために協力雇用主の開拓、拡大を！
 市の再犯防止推進計画策定に向けた計画について問う。
 多摩・稲城との3市担当職員の勉強会を重ね、共同して研究を進めます。
 RPA(Robotic Process Automation)
 市の再犯防止推進計画策定に向けた計画について問う。
 多摩・稲城との3市担当職員の勉強会を重ね、共同して研究を進めます。
 RPA(Robotic Process Automation)

馬場 賢司

学校体育施設開放事業、成人式、桑ハラスなど生涯学習全般について問う。
 学校体育施設開放事業におけるAEDの使用できる体制を問う。
 AEDの設置場所の再確認、学校体育施設開放団体に対する設置場所の周知及び普通救命講習会を実施しています。
 今後の成人式の開催時期やあり方を問う。
 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の公布に伴い所要の改正を行うものです。
 平成29年3月策定の保存計画書に基づき整備しますが、工事中でも桑ハラスの魅力情報を発信します。

池田 利恵

久保地域のまちづくりと新火葬場建設の今後について問う
 新火葬場建設のその後の状況。問う。
 平成30年3月に新市営火葬場基本構想を作成し、その構想を地元の方々に示し、その場で、登録件数はあまり伸びていないが現状で、多摩地域全般的傾向であるとも認識しています。
 施設名称に関する考

田原 茂

日野市元副市長の諸問題について市の対応を問う
 中間報告を受け、今後の取り組みを問う。
 兼業問題とハラスメント問題に関し、それぞれの第三者委員会において有識者による専門かつ第三者的視点での徹底究明を実施します。
 二つの第三者委員会

島谷 広則

地域活性化、自治会加入率向上に向けた取り組みについて問う
 自治会活動やセンティブ補助金とは何か。
 地域課題を自治会みずから解決するための初動を支える目的の制度であり、今年度は28の自治会で活用しています。
 今後の地域懇談会につ

中野 昭人

元副市長をめぐる問題の全容解明にあたり、市に求められていること
 院内ハラスメント等防止対策委員会は、なぜ機能しなかったのか。
 対応の方向性について意見が一致しなかったため議論が進みませんでした。
 元副市長への川辺堀

馬場 賢司

学校体育施設開放事業、成人式、桑ハラスなど生涯学習全般について問う。
 学校体育施設開放事業におけるAEDの使用できる体制を問う。
 AEDの設置場所の再確認、学校体育施設開放団体に対する設置場所の周知及び普通救命講習会を実施しています。
 今後の成人式の開催時期やあり方を問う。
 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の公布に伴い所要の改正を行うものです。
 平成29年3月策定の保存計画書に基づき整備しますが、工事中でも桑ハラスの魅力情報を発信します。

池田 利恵

久保地域のまちづくりと新火葬場建設の今後について問う
 新火葬場建設のその後の状況。問う。
 平成30年3月に新市営火葬場基本構想を作成し、その構想を地元の方々に示し、その場で、登録件数はあまり伸びていないが現状で、多摩地域全般的傾向であるとも認識しています。
 施設名称に関する考

古賀 壮志

人材育成について問う。
 資格取得や講習受講の現状について問う。
 費用の一部を負担する資格取得支援制度の活用や各種外部研修、セミナーへの派遣を行っている。今後も利用実績などを含め、制度を広く周知し多くの職員の活用を促します。
 職員が更に意欲を持つ

白井 菜穂子

30年後は、市民とともに脱ごみ焼却を実現しよう！
 国のレジ袋有料化に対する市の対応は、有料化ができていない事業者には、国からの規制前に有料化できるよう要請している。
 生ごみ減量の取り組みについて問う。
 生ごみ処理施設の補助

大高 哲史

市民の声を聞かずに値上げすることは許されない！交流センター・生活健康センターなど1館の貸し室使用料値上げ、東部会館駐車場料料化計画を問う。
 全自治会長に向けて行ったアンケート調査の結果を問う。
 一律の交付金だけの

主な議題

令和元年第3回定例会で審議された主な議題を紹介します。議案は一部要約しています。
 ●手数料料率の一部改正
 日野市手数料、使用料等の見直し基準に基づき手数料等の一部を改正するものです。
 ●地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の部改正
 地区計画に関する条例の適用地区として新井団地地区及び南平六丁目地区を追加するものです。
 ●令和元年度一般会計補正予算(第4号)
 ●令和2年度一般会計補正予算(第4号)

秋の催事

撮影：伊藤 繁雄さん
 日野市観光協会主催「伸びゆく日野市写真コンクール」入賞



秋の催事 撮影：伊藤 繁雄さん
日野市観光協会主催「伸びゆく日野市写真コンクール」入賞